

特定整備記録簿(1年定期点検用・点検整備記録簿)

点検の結果及び整備の概要

(☆印は1年5,000km以下の走行距離によって省略できる項目)
(●印は点検プラグが白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目)

点検 良好	交換	調整	A	清掃	C	省略	P
特定 整備	修理	締付	T	給油(水)	L	該当 なし	

依頼者の氏名又は名称

株式会社 共生物流

車名及び型式

3BD-DA16T

自動車登録番号又は車両番号

大宮880リ1694

住所

神奈川県横浜市中区みなとみらい2-2-1

原動機の型式

R06A

初度登録年又は
初度検査年

R3.12

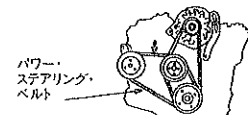
車台番号

DA16T-640639

エンジン・ルーム点検

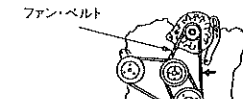
■パワー・ステアリング

ベルトの緩み、損傷



■冷却装置

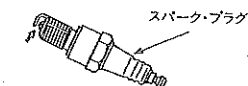
ファン・ベルトの緩み、
損傷
冷却水の漏れ



■点火装置

☆●スパーク・プラグの状態

点火時期
ディストリビュータの
キャップの状態



室内点検

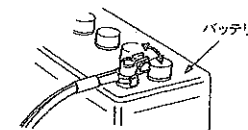
■ブレーキ・ペダル

遊び
踏み込んだときの床板
とのすき間
ブレーキの効き具合
ブレーキ・ペダル



■バッテリー

ターミナル部の緩み、
腐食



■パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)

引きしろ(踏みしろ)
パーキング・ブレーキの
効き具合

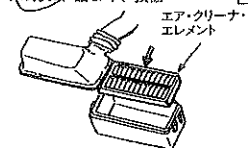


■エンジン

排気ガスの色

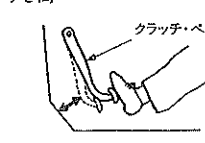
CO、HCの濃度

☆エア・クリナー・エレメン
トの汚れ、詰まり、損傷



■クラッチ・ペダル

遊び
切れたときの床板との
すき間

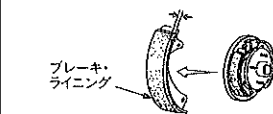
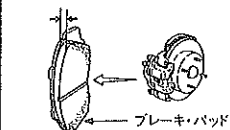


足廻り点検

■ブレーキ・ディスク、ドラム

☆ディスクとパッドとの
すき間
☆ブレーキ・パッドの摩耗

☆ドラムとライニングとの
すき間
☆ブレーキ・シューの摺動
部分、ライニングの摩耗



■ホイール

☆タイヤの空気圧

☆タイヤの亀裂、損傷

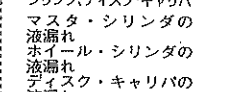
☆タイヤの溝の深さ、
異状摩耗

スベア・タイヤの空気圧

☆ボルト・ナットの緩み

■ブレーキのマスター・シリンダ、ホイール・ シリンダ、ディスク・キャリパ

マスター・シリンダの
液漏れ
ホイール・シリンダの
液漏れ
ディスク・キャリパの
液漏れ



下廻り点検

■エンジンオイル

漏れ

■トランスミッション、トランスファ

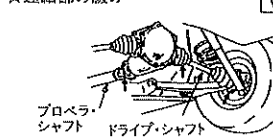
☆オイルの漏れ

☆オイルの量



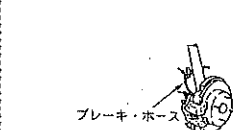
■プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト

☆連結部の緩み



■ブレーキ・ホース、パイプ

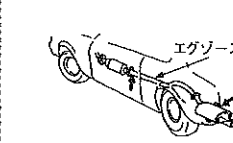
漏れ、損傷、取付状態



■エグゾースト・パイプ、マフラ

☆取付けの緩み、損傷、
腐食

☆遮熱板の取付けの緩み、
損傷、腐食



高圧ガス(燃料)廻り点検

導管及び継手部のガス
漏れ及び損傷
※ガス容器及びガス容器
附属品の損傷

車載式故障診断装置(OBD)点検

OBDの診断の結果

日常点検

ブレーキ液の量

バッテリー液の量

冷却水の量

エンジン・オイルの量

エンジンのかかり具合、
異音

低速、加速の状態

ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカ
ランプ等の点灯・点滅具合、汚れ、損傷

ウインド・ウォッシャー液の量

ウインド・ウォッシャー液の噴射状態

ワイパの拭き取り状態

その他の点検・整備項目等

タイヤローテーション

主な交換部品等

数量	
2.5ℓ	エンジン・オイル
個	オイル・フィルタ
ℓ	LLC (ロング・ライフ・クーラント)
ℓ	ブレーキ・フルード
1	ファン・ベルト
1	ブレーキ・ペダル
1	エンジン・オイル

メンテナンスに関するアドバイス

自家用乗用車等 別表第6

今回の定期点検は 年 月です。ご来店をお待ちしております。

国 二年間保存。

事業場控

●CO、HC濃度 (アイドリング時)

CO	%
HC	ppm

●タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)

●ブレーキ・パッド、 ライニングの厚さ

前輪 左	3.5 mm	右 3.9 mm
後輪 左	5.3 mm	右 5.4 mm
前輪 左	5.8 mm	右 5.5 mm
後輪 左	3.0 mm	右 3.5 mm

自動車特定整備事業者の氏名又は名称及び事業場の所在地並びに認証番号

棚橋自動車整備工場

〒339-0078 埼玉県さいたま市岩槻区掛601

TEL (048) 757-7291

4-3327

点検の年月日	R7年6月28日
整備完了年月日	R7年6月28日
点検(整備)時の総走行距離	152176 km
整備主任者の氏名	棚橋 史哉